

第44期

第一線記者を囲む会

～取材活動の現場から内外の政治・経済・社会の潮流を掴む～

ご案内

2023年5月8日、3年超に及ぶ新型コロナウイルス感染症の、感染症法上の取扱いが季節性インフルエンザと同じ「5類」に見直され、感染防止のための各種制約が緩和されて、社会・経済全般にわたってコロナ禍のなかで進展したDXやGXの取組みをバネに、“ポストコロナ”、“アフターコロナ”という新たなステージに挑もうとしていた矢先、2024年元日の「令和6年能登半島地震」により、多数の死傷者の発生や建物の倒壊、輪島朝市の大火などその被害は甚大で、発生後3か月を経過しても復旧は途半ばといった状況で、自然災害の恐ろしさを再認識させられ、防災体制整備の必要性を改めて思い知らされる事象となりました。

一方世界情勢に目を転じると、2022年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻が長期化するなか、2023年10月にはイスラエルとハマスの軍事衝突が発生するなど、混迷の度合いはより複雑化・深刻化しており、米大統領選の行方や中国の香港統治、台湾政策、海洋進出、そして相次ぐ北朝鮮のミサイル発射実験などの不安要因が山積しているといった状況です。

このようにわれわれを取巻く環境や諸情勢が、より一層多様化・複雑化するなか、社会・経済の持続的発展を実現するためには、時代が向かう方向性について広く情報収集を行い、それを的確に分析して、経営戦略や意思決定に反映していくことが益々重要になっております。

当本部はこのような基本認識のもと、企業経営や組織運営に携わる労使幹部の皆様に必要な情報を提供する場として、1981年以来「第一線記者を囲む会」を継続して開催し、取材活動の第一線でご活躍されている新聞記者や編集・論説委員の方々から、現場でしか知りえない「生の情報」や独自の視点からの情勢分析などについてご講演いただいております。

要務ご多用のこととは存じますが、多数のご参加を賜りますようご案内申し上げます。

開催要領

期 間： 2024年5月～2025年3月

開催日： 5, 7, 9, 11, 1, 3月に計6回開催予定

時 間： 12:30～14:30 (12:30～ご昼食。会合スタートは、13:00～)

会 場： ANAクラウンプラザホテル札幌 (札幌市中央区北3条西1丁目 TEL011-221-4411)

対 象： 経営幹部・管理者、労組幹部

会 費： 賛助会員 110,000円 ※資料代、ご昼食代、消費税(10%)を含む

一 般 121,000円 ”

北海道生産性本部

運 営 委 員

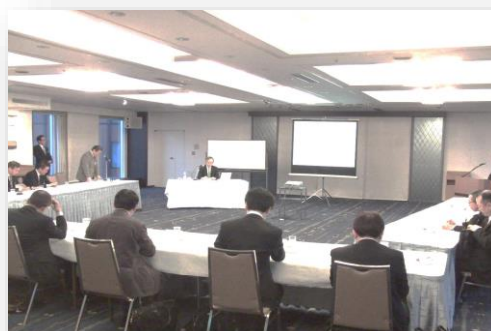
(五十音順)

小 坂 賢 一 氏	(北海道旅客鉄道株式会社 総務部長)
し 四 方 弘 志 氏	(日本経済新聞社 札幌支社 編集部長)
そ 十 亀 敬 介 氏	(北海道新聞社 編集局経済部部次長)
千 葉 哲 也 氏	(北海道電力株式会社 人事労務部部長)
増 田 仁 志 氏	(株式会社北洋銀行 取締役副頭取)
八 木 渉 氏	(北海道ガス株式会社 常務執行役員総務人事部長)
安 高 晋 氏	(毎日新聞社 北海道社会部長)
遠 藤 唯 充	(北海道生産性本部 専務理事)

運 営 要 領

1. 当会は、限定数の会員と運営委員によって構成されます。第44期は、2024年5月から2025年3月までといたします。(会合は計6回)
2. 日本経済新聞社、北海道新聞社、毎日新聞社の第一線でご活躍されている記者等の方々からご講演をいただきます。
3. 各会合のご案内はその都度、FAXにて登録会員の方に送付させていただきます。ご都合の悪い場合は、代理出席の検討をお願いいたします。
4. 当会は非公開(オフレコ)を原則としておりますので、録音などの採録はご遠慮ください。
5. 運営タイムスケジュール

12:30	昼食
13:00	会合スタート、ご講演 (60~70分程度)
14:10	講演終了後、全体質疑懇談
14:30	会合終了予定



昨年度(第43期)のご参会企業・労組

北ガスサービス株式会社
自治労北海道本部
日本郵政グループ労働組合北海道地方本部
日本労働組合総連合会北海道連合会
株式会社北洋銀行
北海電気工事株式会社
北海道エナジートーク21
北海道ガス株式会社
北海道経済連合会

一般財団法人北海道電気保安協会
北海道電力株式会社
北海道電力労働組合本部
北海道パワーエンジニアリング株式会社
北海道旅客鉄道株式会社
北海道旅客鉄道労働組合
北海道労働金庫
UAゼンセン北海道支部
リコージャパン株式会社北海道支社

※企業・労組名はご登録時のものです。
(五十音順・敬称略)

過去4期（第40期～第43期）の開催内容

<第40期（2020年度）>

（新型コロナウイルス感染防止のため、5・7・9月の上期3回は中止とし、11・1・3月の下期3回を開催しました。）

- 第1回：「米大統領選で米中対立、世界経済はどこに向かうか」
日本経済新聞社 東京本社
コメンテーター 秋田 浩之 氏
- 第2回：「新型コロナ 教訓と展望」
毎日新聞社
北海道報道部長 清水 健二 氏
- 第3回：「道内の人口減少と札幌一極集中」
北海道新聞社
経済部次長 宇野 一征 氏

<第41期（2021年度）>

- 第1回：「次期衆院選と菅政権の展望」
毎日新聞社 北海道報道部
副部長 影山 哲也 氏
- 第2回：「人口減少下における道内流通業の役割」
北海道新聞社 経済部記者 伊藤 正倫 氏
- 第3回：「赴任半年の記者がみた北海道のポテンシャル～エネルギーの視点から～」
一般社団法人日本電気協会新聞部
電気新聞 北海道支局長 山下 友彦 氏
- 第4回：「悠久のペルシャ その扉が開く時～イラン核合意再生の行方～」
毎日新聞社 北海道報道部
副部長・元テヘラン特派員 田中 龍士 氏
- 第5回：「気象報道最前線～自然災害から温暖化まで～」
フリーキャスター 気象予報士・防災士
上席ファイナンシャルプランナー 菅井 貴子 氏
- 第6回：「活況続く北の美酒～さらなる飛躍のカギは」
北海道新聞社 経済部編集委員 拜原 稔 氏

<第42期（2022年度）>

- 第1回：「司法を巡る最新情勢」
“検察捜査のこれまでとこれから～特捜検察は完全復活したのか”
毎日新聞社北海道報道部長 石川 淳一 氏
- 第2回：「過疎に立ち向かうDXー流通を中心に」
北海道新聞社
デジタル推進室 生田 憲 氏
- 第3回：「岸田政権と今後の政局について」
毎日新聞社 北海道報道部
副部長 影山 哲也 氏
- 第4回：「日本の食料安保と農業の動向」
日本経済新聞社
編集委員 吉田 忠則 氏
- 第5回：「道内のスタートアップの現状と課題」
北海道新聞社 経済部
委員職 土田 修三 氏
- 第6回：「ウクライナ侵攻1年～私が見たプーチン」
日本経済新聞社
上級論説委員兼編集委員 坂井 光 氏

<第43期（2023年度）>

- 第1回：「2040年の多文化共生 外国人材をどう活かすか」
日本経済新聞社
外国人共生エディター 覧具 雄人 氏
- 第2回：「北海道フォトグラファターの撮影秘話」
毎日新聞社北海道報道部
写真グループ 専門記者 貝塚 太一 氏
- 第3回：「変わる札幌～商業ビル再開発ラッシュの今～」
北海道新聞社 経済部
編集委員 権藤 泉 氏
- 第4回：「2024年米大統領選を読む～脱トランプの不都合な真実～」
日本経済新聞社
コメンテーター 小竹 弘之 氏
- 第5回：「宇宙が変わる、日本を変える～誰もがプレーヤーになる時代～」
毎日新聞社 論説委員 永山 悦子 氏
- 第6回：「北海道農業の現状と課題」
北海道新聞社 経済部 記者 徳永 仁 氏

* 役職名は当時のものです。

お申込みおよび詳細お問合せ先

北海道生産性本部「第一線記者を囲む会」係（担当：今野・澤田・白川）

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター6階

【TEL】011-241-8591

【FAX】011-241-3898

【E-mail】info@hpc-net.jp

【URL】<https://www.hpc-net.jp>

参加要領

1. 「申込書」に所要事項をご記入のうえ、FAXまたは当本部ホームページからお申込みください。
2. 会費の納入は銀行振込または現金でお願い致します。

銀行振込の場合は、開催前日までに下記銀行（「北海道生産性本部」普通預金口座）へお振込みください。なお、恐れ入りますが振込み手数料は貴組織にてご負担願います。

- 北洋銀行本店営業部（0134915） ●北海道信用金庫本店営業部（5081257）
- 北海道銀行本店営業部（2957248） ●旭川信用金庫札幌支店（0200076）
- 北海道労働金庫本店営業部（4786857） ●みずほ銀行札幌支店（1258020）

※銀行振込の場合は、原則として領収書の発行はしていません。

※個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針については、当本部ホームページ（<https://www.hpc-net.jp/>）をご参照願います。ご参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては内容をご確認、ご理解の上、お申込み頂きます様お願い致します。
2. 個人情報は、本会実施に関わる事務手続きや各会合案内状の送付、参加者名簿等の資料等の作成に使用します。但し、当本部が主催する各事業におけるサービス提供や事業案内のためにも使用する場合があります。
3. 本会の実施に関して必要な範囲で登録者・参加者名簿等の資料を作成し、講師・参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報は第三者に開示、提供することはありません。
4. 個人情報の開示、訂正、削除については当本部までお問い合わせください。
5. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

キリトリセン

北海道生産性本部（FAX：011-241-3898）

2024年 月 日

第44期「第一線記者を囲む会」参加申込書

ホームページからのお申し込みも可能です

北海道生産性本部

検索

組織名

TEL

(〒)

所在地

FAX

ご連絡担当者氏名

所属・役職名

E-Mail:

	ご氏名	所属・役職名
ご登録者	ふりがな	

() 月 () 日 <北洋・道銀・北海道信金・旭川信金・労金・みずほ>にて振込みます。

●会費 () 円

No.	領収	/	
	請求	/	